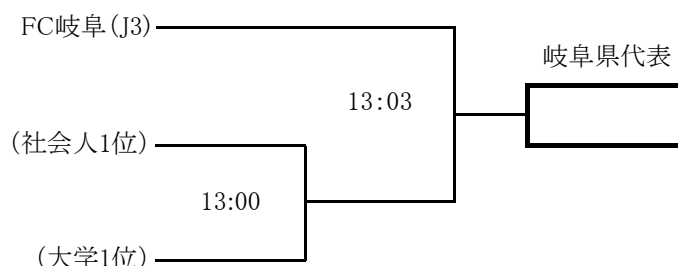


第25回(2020年度)岐阜県サッカー選手権大会要項
(兼 天皇杯 JFA 第100回全日本サッカー選手権大会岐阜県代表決定戦)

- | | | | |
|---|---------|---|---------------------------|
| 1 | 主 | 催 | 一般財団法人岐阜県サッカー協会・NHK岐阜放送局 |
| 2 | 共 | 催 | 共同通信社・岐阜新聞社 |
| 3 | 主 | 管 | 一般財団法人岐阜県サッカー協会 1種委員会 |
| 4 | 大 会 期 日 | | 2020年5月5日(火祝)・10日(日) |
| 5 | 会 場 | | 岐阜県フットボールセンター(天然芝)・長良川競技場 |
| 6 | 組 合 せ | | |

5月5日 5月10日
GFC 長良川競技場



7 大会規定

- (1) 競技規則 (公財)日本サッカー協会制定の最新のものを適用する。
- (2) 試合時間 90分以内(HTインターバル15分)に勝敗が決しない場合には、即PK方式により次回戦進出チームを決定する。ただし、決勝戦は規定試合時間内で勝敗が決定しない場合、30分間(前半各15分)の延長戦を行う。延長戦で勝敗が決しない場合は、PK方式により都道府県代表チームを決める。
- (3) 選手登録数 30名を上限とする。
エントリー後の選手登録の変更は認めない。
- (4) 選手交代 7名登録中の3名までとする。
決勝戦で延長戦となった場合に限り、3名に追加してもう1名の交代を認める。
- (5) 警告・退場 退場選手は次の公式戦1試合の出場停止とし、以後の措置は本大会の規律フェアプレー委員会の裁定に従う。
- (6) テクニカルエリア 設置する。
- (7) ベンチ人数 交代要員7名と事前に届けられたチーム役員7名(合計14名)とする。
- (8) 試合用ボール マルチボール方式とし、運営側で用意する。
- (9) ユニフォーム (公財)日本サッカー協会ユニフォーム規定に合致し、かつシャツ、ショーツ、ソックスはチームで統一された色のものを着用すること。また、色違いのものを別に一式用意すること。シャツの前面・背面に選手番号を付け、選手はエントリー表にて届け出た番号のユニフォームを着用すること。参加申込後の変更は認めない。
上着の下にシャツを着用する場合、各袖の主たる色と同じ色で1色とする。また、各袖とまったく同じ色の柄であること。ショーツの下にタイツを着用する場合、ショーツの主たる色または裾の色と同じであること。その場合、同一チームの競技者が着用する場合、同色のものとする。その他の事項についても、本協会「ユニフォーム規定」に則る。

(10) 監督会議 各試合の120分前までに「メンバー提出用紙」に必要事項を記入し、全選手の選手証とともに本部に提出すること。70分前に本部室にて監督会議を行う。監督会議の出席はチーム監督を含め2名以内とし、ユニフォームの正副一式を持参すること。

(11) この大会の優勝チームは天皇杯 JFA 第100回全日本サッカー選手権大会に出場できる。

(12) 大会参加料 10,000円/1チーム。徴収した参加料については理由の如何に拘らず返却しない。

(13) 選手証の確認 各チームの登録選手は、(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。
選手証とは、(公財)日本サッカー協会WEB登録システムKICKOFFから出力された選手証・登録選手一覧表を印刷したもので、顔の写真が添付されたものであること。

8 本大会の規律フェアプレー委員会を下記のとおり設置する。

委員長:県規律フェアプレー委員長

委員:1種社会人委員長・1種大学委員長・審判委員長

9 不測の事態により大会自体が開催されない場合の措置

①大会自体が開催されない場合、当該年度の最上位カテゴリーチームを都道府県代表チームとして選出する。

②1回戦が開催されない場合、昨年度の都道府県代表チームのカテゴリーを次回戦進出チームとする。

2019年度は大学チームが都道府県代表のため、②の場合、大学チームが次回戦進出チームとなる。

③決定戦(決勝戦)が開催されない場合、当該年度の最上位カテゴリーチームを都道府県代表チームとして選出する。

④その他の事項については、社会人連盟、大学連盟内で協議し決定する。